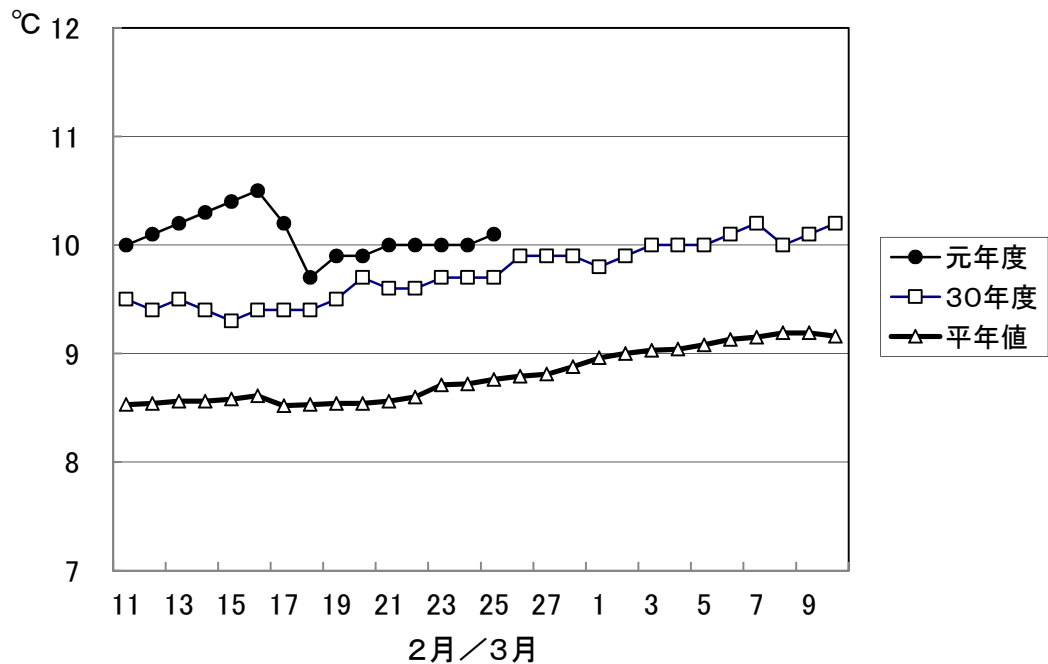


1. 屋島湾の海水温（午前9時）



2月25日の屋島湾の海水温は10.1°Cで、昨年度より0.4°C高く、平年値よりも1.3°C高い状態となっています。

2. 摘採の状況

県下全域で5～9回目の摘採が中心となっており、多いところでは11回目の摘採となっています。全体的に伸びはまずまずですが、色が浅いです。

東讃：5～7回目の摘採が中心。庵治は9回目を摘採中。伸びが鈍く、色が浅い。引田、東讃は状態の悪い網を撤去中。

高松：直島は7～9回目、香西は7回目、瀬戸内は6～7回目、下笠居は6回目を摘採中。伸びが鈍く、色が浅い。

小豆：9～11回目の摘採が中心。伸びはまずまずだが、色が浅い。

中讃：与島は5～6回目、丸亀は1～2回目を摘採中。伸びが鈍く、色が浅い。状態の悪い網を撤去中。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：令和2年2月25日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素										
		12/17	12/24	12/30	1/7	1/14	1/21	1/28	2/4	2/12	2/18	2/25
引田	本年度	5.1	1.5	0.7	3.4	1.6	1.1	1.8	1.5	0.8	1.8	0.6
	前年度	7.5	7.4	5.8	1.9	2.4	3.2	2.3	3.1	3.4	3.2	4.1
東讃	本年度	6.8	0.2	1.0	2.1	0.8	0.1	0.9	0.8	1.2	1.5	0.3
	前年度	8.0	7.5	3.2	0.6	1.3	1.8	1.4	0.6	0.9	0.1	0.8
津田	本年度	5.4	0.3	2.3	2.1	1.3	0.3	1.1	0.9	0.7	1.4	1.2
	前年度	8.2	7.8	5.1	3.2	2.4	1.4	1.5	0.9	1.2	1.0	1.0
小田	本年度	5.3	4.2	2.5	2.1	1.5	1.4	1.3	1.4	2.2	2.4	1.2
	前年度	8.1	7.5	4.9	3.1	6.5	1.8	2.1	0.9	1.5	1.4	1.2
志度湾	本年度	5.2	4.0	1.7	2.0	1.1	1.3	1.3	1.6	0.7	1.4	0.2
	前年度	8.0	7.7	4.3	2.9	2.0	1.8	1.9	1.2	1.4	1.5	1.7
庵治	本年度	4.6	4.5	2.2	2.6	1.5	1.5	1.6	1.9	1.9	3.1	1.2
	前年度	8.7	7.7	4.7	3.6	2.6	1.9	2.1	1.1	1.8	1.6	1.6
瀬戸内	本年度	4.0	9.3	2.6	2.6	2.1	3.3	3.2	3.5	3.1	2.0	2.1
	前年度	10.0	9.0	2.9	3.2	1.8	2.2	2.8	2.3	2.1	1.7	1.9
香西	本年度	3.5	14.7	6.8	3.3	1.5	3.4	2.7	3.3	2.0	1.9	1.9
	前年度	8.5	6.3	3.2	2.0	2.7	3.2	3.0	3.2	3.3	4.3	3.9
下笠居	本年度	3.1	4.9	3.6	1.1	1.3	2.3	5.7	2.6	1.8	1.2	1.4
	前年度	8.8	3.7	1.4	1.7	1.2	1.3	2.2	2.5	2.8	2.7	3.0
直島	本年度	4.9	4.3	3.6	4.4	2.1	4.1	3.4	0.8	2.2	3.1	2.1
	前年度	10.8	6.2	3.0	1.7	1.8	2.1	2.5	1.5	3.2	2.3	3.0
池田	本年度	4.0	5.2	2.3	1.4	1.0	1.0	4.0	3.6	2.2	0.2	0.9
	前年度	8.4	6.3	1.9	0.9	0.3	3.4	1.9	0.2	0.9	0.7	1.0
四海	本年度	4.0	3.8	3.2	1.9	1.7	2.1	2.1	2.2	1.9	2.1	1.1
	前年度	10.2	7.4	3.0	1.3	1.1	1.5	2.0	2.6	2.1	1.7	1.9
唐櫃	本年度	4.1	3.6	1.9	1.7	1.4	2.2	2.6	2.2	2.3	2.0	1.2
	前年度	10.0	8.6	2.6	1.4	1.1	1.5	2.1	1.2	2.2	1.9	1.8
北浦	本年度	4.7	3.6	2.2	2.1	1.3	1.6	1.0	1.0	2.0	1.9	1.2
	前年度	9.4	8.0	3.7	欠測	1.2	1.9	1.7	1.2	2.5	1.5	2.0
大部	本年度	4.1	5.0	2.2	2.8	1.9	2.2	1.9	2.7	2.1	1.5	1.5
	前年度	8.6	8.1	6.0	3.8	1.9	3.6	2.3	1.1	1.6	1.7	1.2
内海	本年度	5.8	5.0	3.2	2.0	1.0	1.1	1.1	1.5	1.4	1.2	1.0
	前年度	6.6	7.2	6.4	3.8	3.8	4.8	2.0	1.0	2.6	1.2	0.9
与島	本年度	1.7	5.2	2.7	2.3	4.1	3.6	3.1	3.4	1.1	2.9	2.2
	前年度	8.4	2.6	3.0	1.9	2.7	6.0	1.6	4.5	3.2	7.6	2.3
丸亀市	本年度	0.7	3.8	1.6	0.7	1.2	1.1	3.3	1.4	1.1	欠測	0.6
	前年度	1.4	2.7	1.3	2.6	3.1	2.3	2.3	欠測	3.5	3.3	欠測
箱浦	本年度	2.9	3.5	欠測	1.5	0.9	1.4	2.8	0.1	0.4	1.1	3.2
	前年度	4.9	2.0	1.1	1.5	2.5	0.9	1.0	1.1	1.8	2.4	1.6
平均	本年度	4.2	4.6	2.6	2.2	1.6	1.8	2.4	1.9	1.6	1.8	1.3
	前年度	8.1	6.5	3.5	2.3	2.2	2.5	2.0	1.7	2.2	2.2	1.9

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第21回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $0.2\sim 3.2\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $1.3\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($1.9\mu\text{g at/l}$)より低い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、単位：個/ℓ)

漁場	植物プランクトン数				備考	
	コシノディスカス		ユーカンピア		珪藻優占種第1位	
	2月25日	前年同時期	2月25日	前年同時期		
引田	50	0	0	0	キートセロス	28,000
東讃	0	0	550	0	タラシオシーラ	77,500
津田	50	50	0	100	タラシオシーラ	39,000
小田	300	50	0	9,100	キートセロス	24,500
志度湾	200	0	0	16,700	キートセロス	475,400
庵治	0	0	0	26,000	タラシオシーラ	10,050
高松市瀬戸内	0	欠測	200	欠測	タラシオシーラ	4,300
香西	0	0	0	40,000	タラシオシーラ	9,700
下笠居	0	0	200	58,550	タラシオシーラ	2,200
直島	0	150	200	75,000	スケルトネマ	9,950
池田	100	100	350	66,400	キートセロス	406,000
四海	0	100	450	47,150	タラシオシーラ	30,000
唐櫃	0	100	0	70,700	タラシオシーラ	40,450
北浦	300	100	1,100	77,150	キートセロス	5,150
大部	800	0	0	7,400	キートセロス	6,700
内海	0	50	0	2,150	キートセロス	7,600
与島	100	0	0	39,000	キートセロス	4,750
丸亀市	100	0	0	36,500	キートセロス	2,350
箱浦	0	0	0	3,550	キートセロス	750

(調査結果)

i) コシノディスカス

大部の800個/ℓを最高に、9漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

北浦の1,100個/ℓを最高に、7漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートセロス、タラシオシーラが概ね優占して出現しています。

※ 次回調査は、3月4日(水)に予定します。

八戸養殖漁場米養塩調査結果
第21回(令和2年2月25日)

